

【人間力の醸成と発揮】を基盤にした品質改善手法

人間重視のヒューマンエラー防止法「リスク&品質マインドの醸成」と改善活動

～ルール強化はもう限界！マニュアルを作っても「ポカミス」が減らないのはなぜ？～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年 10月 8日(火) 10:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京・麹町)

【開催にあたって】

ヒューマンエラーによるトラブルが発生すると、要領・ルール等を強化して反省を迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「負の連鎖」を繰り返してしまいます。この「負の連鎖」を断ち切るためには、「人間力の醸成と発揮」を図り、「わくわく感」を伴った成果を生み出す「人間重視の仕組」が必要になります。本セミナーでは、人間の内発的な要因、「意欲」や「やりがい」の基である「人間力」を品質改善活動の基盤として採り上げ、「簡単にできて効果がある」今まで体験したことのない人間重視の仕組について解説していきます。

講師 ヒューマン&クオリティ・ラボ 代表 関 弘充 氏

講師紹介
1967年、富士通株式会社に入社。ソフトウェアの検査部門及びシステム開発部門において、第三次オンラインバンキング等の大規模プロジェクトのマネジメントにかかわる。近年、システム部門のプロセス改善に従事し(主席部長、品質保証部長)、IT(SI)分野で日本初の CMM@レベル5を達成し、社長賞及び品質賞を受賞。定年を迎えるが、同社マーケティング本部人材開発部において、プロの育成指導業務や品質改善コンサルテーションに従事。2011年、富士通を退職。現在、特に「人間力」にこだわった講演活動を行っている。

【申込方法】 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,800円(本体価格 38,000円)	一般	46,200円(本体価格 42,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191431-1001 人間重視のヒューマンエラー防止法

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会HPにてご確認いただけます。〔セミナー・会員研究会〕-よくあるご質問〕

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

第1章 ヒューマンエラーと人間重視

- (1) 会社人生の選択とヒューマンエラー防止
 1. 「会社人生」の選択と自律型人材
 2. 人間のタイプと品質マインド
- (2) ヒューマンエラー防止と本セミナーの主張
 1. 何故ヒューマンエラーが繰り返されるのか?
 2. 従来手法でエラーを防ぐことは出来るのか?

第2章 失敗を繰り返さないための「人間力の醸成」

- (1) 品質改善と人間重視
- (2) 「わくわく」感と人間力醸成の構図

第3章 ヒューマンエラー防止のための「動機付け」ケーススタディ

- (1) ヒューマンエラーと人間関係
 1. 演習1「トラブルと人間関係」
 2. 「心理学的な知恵」と人間関係の向上
- (2) 人を動機付けする(動かす)仕組考案のコツ
- (3) 「動機付けする」ケーススタディ
 1. 演習2:「ケーススタディ:動機付け」
 2. 組織的活動に人を動かすコツ(人を動かす再発防止策①)
- (4) 失敗した際の部下の指導法
 1. 演習3:「コーチング」診断
 2. メンタリングとコーチング (注)心理学的なコミュニケーション技法

第4章 エラー防止のための「リスクマインド醸成」ケーススタディ

- (1) 「失敗の構図」と「品質問題の発生」
 1. 失敗の構図と負の連鎖
 2. 演習4:「品質問題の悩み」
- (2) 簡単にできる「問題発生防止」ケーススタディ
 1. 「問題管理」と「リスク管理」の相違
 2. 演習5:「ヒューマンエラーとリスクマインド」
- (3) 「リスク管理の仕組」事例
 1. 人を動かす「リスク管理」の仕組事例
 2. リスク管理ミーティングの例
 3. リスクマインドの醸成(人を動かす再発防止策②)

第5章 エラー防止のための「品質マインド醸成」ワークショップ

- (1) 「ミスを誘発させない」ための「品質マインドの醸成」
 1. 演習6:エラー防止のための「品質マインド」
 2. 演習7:エラー防止のための「改善マインド」
- (2) 「わくわく」感を生み出す「全員参加型改善活動」
 1. 人を動かす「全員参加型改善活動」の事例
 2. 品質マインドの醸成(人を動かす再発防止策③)

第6章 失敗を繰り返さないための「動機付け法&実践法」

- (1) 「ヒューマンエラー防止活動への動機付け」
- (2) 「気持ちへの動機付け」
- (3) 「行動への動機付け」
- (4) 「持続への動機付け」

第7章 まとめ

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。